

2010年度
埼玉地区主題

主にある交わりを
深めよう
-互いに愛し合い、神を知る-

日本基督教団関東教区

埼玉地区通信

2010年12月5日
発行人 日本基督教団 関東教区
埼玉地区委員会
委員長 土橋 誠
飯能市柳町 23-8
http://www5b.biglobe.ne.jp/~saitama/
印刷所 (株)シャローム印刷

中学生KKSキャンプ報告

坂戸いずみ教会
山岡 創

大きくなったなあ。リピーターとして参加している中学生、高校生に一年ぶりに出会っての私の驚きと感想。この年齢の子たちは一年でグッと背が伸びる子もいるし、子どもから大人への成長期で雰囲気もずいぶん変わります。教育委員長として四年、それ以前から都立七年間、子どもたちの成長する姿を見続けられることは大きな恵みです。

八月十一日(水)〜十三日(金)、教育委員会が主催する中学生KKSキャンプを、主の導き支えの下に、たくさんの方の恵みをいただいて終えることができ、感謝です。参加者数は十七教会・伝道所から五十二名でした。例年、バス一台分の参加者を目標にしていますので、今回はぴったりギリギリの多さでした。

今年、向山荘、ロッジ遊山と数年連続した新潟・妙高高原を離れ、栃木県佐野市にある「あきやま学寮」で行いました。ログハウスの各部屋が渡り廊下でつながり、ホール、研修室、レストラン、バーベキューハウス、屋外広場等のある、便利で、リーズナブルな施設でした。また、移動時間が短くて済んだことも良い点でした。

今回、「聖書・みことばはわたしの宝」とのテーマの下、若松栄町教会(福島県)の片岡調也牧師を講師



にお迎えしました。毎日午前一回、三日間で三回の講演を通して、私たち自身の復活について、愛とタラントンについて、命を大切にすることについてお話を伺いました。

その間に、初日の夜はバーベキュー、二日目の昼には郷土料理の耳うどん作り体験、夜はキャンプファイヤーと楽しい交わりの時間を過ごしました。自由時間もたっぷりあって、メリハリのあつたキャンプだったと思います。



三日目のお昼前に、例年、参加者に感想文を書いてもらい、それを印刷してキャンプ感想文集を作ります。

(今年は十月十一日・体育の日に、三七名が川越教会に集まり、キャンプの思い出を楽しむと共に文集を作成しました)各教会伝道所に一部ずつお送りしますが、その中から高校二年生の二人の文章を紹介します。

たね

やがて、クリスマスを迎えます。クリスマス

リスマスデコレーションとして、ツリーやイルミネーションは定番となりましたが、クリツペ(クリプ)はいかががでしょう。それはキリストが生まれたベツレヘムの家畜小屋の情景を、人形で表すものです。元の意味は、飼いやぶで、クリスマス物語を立体的に表すので、今風にはジオラマと呼んだらイメージしやすいでしょうか。

小さいものは飼いやぶのイエスと母マリアやそれにヨセフを加えた聖家族像。さらに、家畜小屋にふさわしく牛とロバを加えるものも。ルカ物語の羊たちと羊飼いの登場し、ついでにマタイ物語の東方から来た占星術の学者たちも加えたものに、聖誕を告知した大天使ガブリエルや聖歌隊の小天使たちまで加える大がかりなクリツペまであります。

絵画に興味があれば、今年発行された「西洋絵画のひみつ」(藤原えりみ著 朝日出版社)もプレゼントにいかがでしょう。本の半分は聖書全体に関わる、西洋絵画のひみつが書かれていておもしろいものです。

(中村)

初めて参加して

埼玉和光教会 小林あゆみ

今年をはじめてこのキャンプに参加しました。三日間という短い時間の中で、たくさんの人と出会い、たくさん大切な話を聞きました。

「どんなに辛いこと、悲しいことがあっても大丈夫やで！復活するから。」「自分に与えられたタラントンを精一杯大切にしないさい。」「自分のように命あるものを大切にしないさい。」聖書の中の物語を通して神様の御言葉が宝になったと思います。

二日目のキャンプファイヤー、五、六年ぶりで楽しみにしていました。自分の祈りを書いて、牧師にお祈りしてもらった



て、人の手のあたかさに心もあたたかくなりました。

以前の私は周りの目を気にして作り笑いをして、自分の言いたいことも言わず…、すぐへこむし、なかなか立ち直れない、そういうやつだったけど、このキャンプに参加して、自分の生き方!とか、考え方を大事にしていい、いろんな自分を愛していいって学んだので、自分を大切にしていきたいと思えます！

そして、いつか自分もこんなメッセージを自分のやり方で伝えていける、そんな人になりたいです。

アンマーの曲に感動

狭山伝道所 高田 紘輔

今年のキャンプで僕は色々なことを学んだ気がします。

片岡先生の講演で「アンマー(沖縄の言葉で「お母さん」)の曲を聴いて、思わず涙が出そうになりました。あの曲のとおり、いろいろな迷惑をかけた、暴言をはいたりして辛い思いをさせたと思います。帰ったら、一言「ありがとう」と伝えたいと思います。

今年初めて来た人や、前に何回か会っている人とも改めて仲良くできたり、年齢に関係なく仲良くできたところが、今年のキャンプで一番の成長かなと思います。

ただ、一つ残念だったことは、二日目の夜に練習した「カントリー・ロード」を四人でやる予定だったのが、僕が三日目の朝、頭痛で起きられず、迷惑をかけてしまったことです。結局、早天礼拝で三人でやったぞうなのですが、僕も入れば良かったと後悔しています。来年



は四人で合わせてやりたいと思います。

二泊三日という短い間でしたが、みんなとはしゃげてよかったです。また来年も行きたいと思います。



このキャンプに数年来関わり続け、神と人との出会いに本当に感謝しています。どうぞ埼玉地区五十九教会・伝道所の中学生、高校生、KKS年齢の子どもたちのために祈りくださると共に、また来年のキャンプに、ぜひ子どもたちを送り出してください。



■ 山野忠男牧師を偲んで

白岡伝道所 福島 聖二



山野先生は山口県出身の長州藩士の風格を備えた、個性の強い硬骨の牧師でした。

一九六四年、宇部高専の教官助手時代のクリスマスに受洗、六十八年宮崎大学機械工学科卒業、本田技研に勤務しました。六十九年東京神学大学に編入学、七十年代の大学紛争の最中、東京神学大学で神学生として過ごされました。

七十四年和光教会伝道師となり七十六年山口教会へ招聘されました。八十一年より津和野教会も兼牧、九十二年和光教会牧師、同園長に就任。九十三年より病氣療養、九十六年秋田湯沢教会へ赴任、九十九年福島荒井教会へ赴任。○三年より家族の介護に専念。○六年日野原記念上尾栄光教会へ赴任し、○七年八月頃より白岡伝道所に研修出席しており、私が入院加療中、妻が一人で奮闘している折、山野先生に助けて頂く事がありません。

○八年四月白岡伝道所に裕子夫人共々担任教師としてお

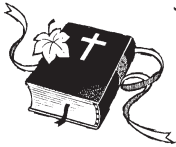
迎えました。主任教師と学校法人理事長を望まれましたが暫らく待つていただきました。

山野先生は説教の準備に長時間かけて、毎回一時間半超の説教、起承転結の文脈は無視して大音声でとうとうと語りました。

就任して程なく六月に胃がんの開腹手術、切除不能、余命数ヶ月と告知されました。八月、再び講壇に立ち、死について力強く深く語り続け、放射線治療一年余経過後、せみの声しげき盛夏の午後牧師館にて天に旅立ちました。

六十六年のご生涯でしたが七つの教会にて福音の宣教に奔走しました。多忙な教会と家族の介護の中で、五男一女を設け、立派に教育し、大学の研究生や社会人になっていきます。

晩年になって神学校のヘブライ語講座を受講し、いつも職員室ではヘブライ語聖書を開いていました。今は天にあって使徒達の中に立ってヘブライ語聖書を読み上げていることでしょう。



地区青年部

修養会に参加して

武蔵豊岡教会 藤野 正史

まだ暑さの残る九月十九日、吉見町で行われた埼玉地区青年部修養会に行つて参りました。地区青年部の集まりには洗礼を受けて間もない頃に所属教会の牧師からお誘いをいただいたから数回参加させていだいておられます。最初はなじめるか不安が大きかったです。みなオープンな方々で安心して入り込むことが出来ました。



さて、今回は「友々神様といっしょの交わり」という題で講演と分かち合いのひとときを持ちました。プログラムに

決められた時間ではみな話し足りず、夜更けまで延々と自分の信仰やここに仲間がいることの喜びを熱く語り合いました。みんなが同じ視線で信仰に根ざした想いを制限無く話し合えることが嬉しくて翌日のことも考えずにとりためもなく話し込んでしまいました。日頃の礼拝ではなかなかイメー

ジできませんが、毎日曜の朝にそれぞれの場所と同じ礼拝を守る仲間がここにいること自体が感動的であり、こうして共に過ごすひとときはとても有意義でした。

そういった話の中で私の所属教会となんらかの繋がりを持つ教会の人もいろいろと思いを私に語ってくれました。その人やまわりで話をしていた人たちはみな口を揃えて長い信仰の伝統を守り続けて欲しいと語りかけ、励ましてくれました。教会も高齢化してるところが多く意気消沈してしまいうのですが、少し広い世界に出てみるとそこには近い年代の信徒がいて同じ目線です。想いを話すことが出来るのです。そこで元気づけられてまた自分の教会に帰るとき、胸を張って主の御前に進み出ることが出来るのです。

埼玉地区壮年部修養会報告

主題「神の国のビジョンに生きる教会」

ゆりかごから天国まで

武蔵豊岡教会 島崎 光雄

地区壮年部修養会は、七月十八日(日) 大宮教会において十四教会、五十四名が出席して行われました。

壮年部は昨年引き続き、「これでいいのか?今の教会、教団50年データから十年先の姿を見る」をテーマに地区内の各教会と共に歩みを進めてまいりました。

今年度は、日本同盟基督教団西大寺キリスト教会主任牧師赤江弘之先生をお招きして岡山・西大寺の地で与えられた主の恵みを振り返り、「私の仕える教会の成長度」を自己分析して、神の国建設の理念と実践の紹介を熱く語って頂きました。一九七〇年代の初めに木造長屋の教会で数人の青年たちが一〇〇〇人教会のビジョンを心に描きました。現在、親教会では毎週二〇〇人が礼拝に招かれ、県内外に十の教会が開拓されました。神と教会に仕える群れ、イエス・キリストの良き訪れを伝える神の家族として、幻の実現

秋の音楽講習会

上尾合同教会 勝村 英子

「とっても楽しくて、お話しも分かりやすく良かったです！」

「讃美歌21」は、いまだに馴染みにくい感じがするので、今日はすーっと受け入れることができました」



秋晴れに恵まれた十月十一日(月)、教会音楽講習会『讃美歌の歴史Ⅱ』には十五教会から四十五名が参加(於大宮教会)。講師の塚本潤一先生のお話、皆吸い寄せられるように聴き入り、うなずいたり笑ったり、そして大いに歌ったりと、豊かに祝福されたひと時を過ごしました。

「最初にアメリカに持ち込まれた賛美歌は『詩編歌』。ところが、音楽教育どころではなかった移民の厳しい生活の中で衰退。しかし、移民によってアメリカやヨーロッパの様々な文化・伝統が持ち込まれたアメリカでは、創作賛美歌が次々と生み出されました。詩編歌が抜



け落ちたままのこの時期の賛美歌が宣教師たちによって明治時代の日本に流入。その中に、私たちが愛唱し続けている賛美歌がたくさんあるのです。皆でその多くの愛唱賛美歌を歌いました。ところが・・・

二十世紀後半には大きな転機が訪れ、個人的な宗教感情を表面に出した賛美歌が、必ずしも公同の礼拝にふさわしいとは言えないのではないかと、という反省が生まれます。愛され赦されている私が、さらに隣人と手をつなぐことを祈り求める。より礼拝的、神学的な要素を重視した賛美歌を渴望していた牧会の現場から、遂にヒム・エクスプロージョン(爆発的な賛美歌の創作活動)がイギリスで起こり、アメリカで花開き、今や全世界に広がりを見せています。」

讃美歌21の中から、その新しい賛美歌を十五曲歌いました。最後は「イエス、イエス(曲はガーナ民謡)」を全員で手をつないで歌い、祈りを捧げました。(教会音楽委員会)

伝道と賛美の集い

志木教会 佐久間文雄

十月二十四日(日)午後二時から越生教会の幼稚園を会場に伝道委員会主催の「チャペルコンサート」を開催しました。

当日は比較的暖かい日和で地区委員長土橋牧師を始め、地域の方々を中心に九十六名(内、女性六十名、男性二十七名、子ども九名) 十四教会の信徒たちが集い、会場一杯に喜びと感謝の時を共有しました。

第一部は会衆皆で賛美の後、伝道委員長の山ノ下恭二牧師の挨拶と主催者の越生教会絵巻鳩アツエ牧師から「素晴らしい方を迎えてコンサートを開くことが出来たこと」へのお礼と祈りが捧げられました。

第二部は「歌の花束」として司会は越生教会役員浅野美枝子さん、ピアノ演奏は林直美さん、歌手は佐渡寧子さんとピョン・ホ・ギルさんご夫妻で、全

ての楽曲はお二人の信仰を表すもので「すべての国々が主を見るように」「アメージング・グレース」「キリストにはかえられませんが」とミュージカル「オペラ座の怪人」等を熱唱されました。

佐渡さんは。クリスチャンとして大学卒業後一九九三年ミュージカル「ファンタスティックス」のヒロイン・ルイザ役で舞台デビューし、二〇〇二年から劇団四季に参加し、『異国の丘』宋愛玲役で初舞台を踏まれ、その後も数々の大役を演じ好評を博されました。

芸能界の第一戦で活躍するご苦労話などを赤裸々に語られ、またご主人との出会いから結婚に至る経緯を通してもお二人の信仰がほとばしり出て、今後も主イエスを証しするものとして仕えていく決意を熱く語られ、一同、歌声の美しさと共に魅了されました。

歌われた一曲、一曲に、信じもの喜びが表現されて、「愛されるために生まれた」は会衆一同声を合わせて賛美しました。

終演後は皆さんから「素晴らしかった」「良かった」と感動の賛辞が寄せられました。(伝道委員会)

主の恵みの下に集まろう！
第四十回埼玉地区
教会全体修養会委員長
都築 英夫

「ハレルヤ。
賛美せよ、主の御名を
賛美せよ、主の僕らよ
主の家に
私たちの神の家の庭に
居並ぶ人々よ。」

(詩編一三五・一) 二二
二二 年ごとに開催する埼玉地区教会全体修養会は、二〇一一年、第四十回という記念すべき時を迎えます。
開催日は以下の通りです。
二〇一一年八月九(火) 〃
十一日(木)

於・軽井沢 南ヶ丘倶楽部
講師・主題については追ってお知らせいたします。

修養会委員会の何よりの願いは、文字通りの「全体修養会」となる事です。会場の都合で通例の八月第一週ではありませんが、地区諸教会の皆様参加を心よりお待ちしております。
この集いが、地区全体の伝道を進展させるものとなるよう、祈り待ち望んでいます。

ホームページ委員会の紹介

上尾合同教会 岩佐 浩一

埼玉地区ホームページ委員会は、委員長を含めて四人の少所帯で運営されています。主な活動は、地区ホームページの維持管理があります。

地区や教区の行事や、地区内の各教会・伝道所の行事を地区ホームページ上に随時掲載しての広報活動。毎月地区内の牧師から、「今月のみことば」として二〇〇一年四月から始めたページは、今では貴重な言葉のデータベースとなっていて、過去掲載されたみ言葉を読み返すこともできるようになっています。

教会を紹介して欲しいという嬉しいメールもいただくことがあり、その方の最寄りの教会を紹介するということが過去何度もありました。また、埼玉地区月報をメールにて毎月配信を行なうのも当委員会の仕事です。

委員会は、年三回、西川口教会で行なわれ、その間には、メーリングリスト(電子メールを使って登録者全てでメールの内容が共有できる仕組み)を使って、必要に応じて連絡をやり取りしています。



ホームページ委員会を一言で言ってしまうと、埼玉地区全ての教会・伝道所の広報担当といった役割を担っているのではないかと自身は考えています。

年間計画では、毎年一回「IT祭り」を開催しています。IT祭りでは、外部講師を招いての講演会や、新しくホームページを開始した教会の担当者の方から、作成に関して特徴や苦労した点などをお聞きしたり、インターネットを使ってこんな面白いことが出来るんですよといった紹介をしたりしています。

まだまだ未知の部分が多いITですが、そのITを使って、神さまのことを一人でも多くの方々に知ってもらい、できれば教会に足を運んでもらいたいと思いつつホームページ委員会の活動を続けています。

(ホームページ委員)

CS生徒大会

小川教会 長尾 愛子

統計的に晴天が多いという十一月三日。見事に晴れた武陵森林公園に十教会から八十五名のこどもと大人が集まりました。広大な公園の中の運動広場の一角に「第四十三回」の横断幕が翻ります。

開会礼拝では長尾邦弘牧師が、ルカ福音書のザアカイの箇所を引き、「イエスさまが、初めて会ったザアカイの名まえを呼んで『あなたの家に泊まりたい』と言ってくださったのは、彼をあらかじめ知っていて、温かい、個人的な関わりを持つとうと思われたということ。聖書は同じように『きみがだいじ』って書いてある、神さまからあなたにとどけられたお手紙なのです。」と、長



尾牧師の体験談も交えながら子どもたちにわかりやすく話されました。



恒例となった「教会紹介クイズ」では思いがけないひっかけ

け問題も出題され、みんな大笑い。なごやかな交流の時となりました。

お弁当の後は公園内のポコマウンテンで自由たのしく遊びました。子どもたちはこの時間を待ちかねていたようです。また、つづいて山岡創牧師のパワフルなリードによる全体ゲームで盛り上がりました。

今回の生徒大会では「国際飢餓対策機構」を紹介し、礼拝献金をささげました。また、越生作業所で作られた動物クッキーをおみやげに、再会を願

て散会しました。

森林公園は大変素晴らしい会場ですが、距離の遠い教会もあり、他の行事と重なる時期でもあつてか、参加人数が減少しつつあります。しかし、こどもたちが他教会の友だちの存在を知って、楽しく交わる貴重な機会ですので、工夫しながら、ご意見もいただきながら継続していきたいものだと思います。

(教育委員会)

二〇一一年新年合同礼拝のお知らせ

二〇一一年の新年合同礼拝は一月十日に三区に分かれて行われます。各々の会場と説教者をご案内いたします。

なお当日は三区とも十時半から礼拝が始まり、また聖餐式が行われます。

◇一区

会場 大宮教会
説教 金田佐久子牧師 (西川口教会)

◇二区

会場 志木教会
説教 山岡創牧師 (坂戸いずみ教会)

◇三区

会場 行田教会
説教 柳下仁牧師 (北川辺伝道所)

特集

北川辺伝道所訪問

安行教会 田中かおる

秋が深まってきた十一月一日、北川辺伝道所を委員三人でお訪ねしました。残念ながら、インタビュを予定していた柳下仁牧師はご都合がつかず、代わりに信徒の荒井豊子さんが、応じてくださいました。後日、柳下牧師には文書で取材にお応え頂いたので、双方を合わせたものを報告させて頂きます。



北川辺町は、埼玉県の北部、群馬・栃木・茨城の各県との県境に位置し、利根川と渡瀬川が合流する三角地帯の水と緑が豊かな場所です。荒井さんに

よりますと「水がよいので、お米も農作物もおいしい！」とのことでした。この自然の恵み豊かな土壌に、福音の種を撒くべく北川辺伝道所が建つていくことを思わされました。会堂は、木の香りがする暖かい建物でした。

しかし、残念ながら、交通の便は悪く、最寄り駅の東武日光線「柳生」駅からは、徒歩でなんと六十分、バスはなし。実質的には車がないと教会に来ることは難しい、という立地条件です。

北川辺伝道所は、この地に教会堂を献堂してから、今年がちょうど十周年とのこと。それ以前には、教会堂なしで転々としていた時代が約八年。近隣の「光の子どもの家」の一室をお借りして礼拝を守っていた時期もありましたが、自分達の家でなければ外の人もお誘いできないと、無理を覚悟でこの地に会堂を献堂したというのでした。荒井家が土地を献けて実現したとのこと。その頃は、会員は実質三人だったそう、この人数で信仰の決断をしたわけです。

教会堂ができてからは、近隣の方々が訪ねられることもあり、受洗者や転入者も与えられ

(受洗五人、信仰告白一人、幼児洗礼一人、転入三人) ました。現在は、現任陪餐会員は十一名、礼拝出席平均は八人とのこと。実質三人の会員と柳下牧師との四人の時代から考えると、約二倍に礼拝出席者が増えたわけで、主のみ業が進んでいることを実感させて頂きました。

主日礼拝のことで特筆すべきは、会員の中に奏楽の奉仕者がいないので、埼玉新生教会が月二回程、奏楽者を派遣してくださっている、ということ。小さな群れにとつて、大変心強い応援だと、おっしゃっていました。

その他の集会ですが、まず、不定期ですが月一回「マナの会」を開いて、簡単な日帰り旅行やパン作りなどをして会員の交流を深めているそうです。祈禱会は、平日に開催を試みたこともあるそうですが、現在は、主日礼拝開始直前に行っているとのこと。また、一年に一回程度、一泊旅行を楽しんでいるそうです。(写真をご覧下さい)

伝道の方針としては、伝道集会を開くよりは、主日礼拝を中心に伝道する、ということが全体の総意とのこと。近隣の

人々に「こころの友」を毎月五十部配布しているそうですが、新しい人が来てはなかなか定着しないのが課題だということ。しかし、荒井さんは「なんとか地域の人たちに来てもらいたい」という思いをもっておられることを熱く語ってくださいました。一方で、柳下牧師によれば、現在の会員の皆さんは、礼拝を休む人はいないので、お互いの信頼は強いとのこと。主による堅い絆で結ばれた皆さんのこれからの働きを期待いたします。



(二〇〇九年十月礼拝後、那須の北温泉へ一泊旅行に行きました。ここは江戸時代からの古い温泉宿で、迷路のような建物でしたが、皆結構楽しんでいました。)

さて、そういう北川辺伝道所ですが、十一年間、共に歩んでこられた柳下牧師が今年度をもって辞任をなさるとのこと。柳下牧師は「私も十一年になりますので、新しい風も必要と考えています」とおっしゃっています。後任のことも含めて、会員の皆さんはこれから取り組まなくてはならない事がたくさんある中、荒井さんの一言が印象的でした。「今までも、ちゃんと備えられてきたから、これからは神さまがきつと備えてくださる」：「ヤーウエ・イルエ(主は備えてくださる)」です。ね。

会堂献堂十周年を機に、記念誌発行も検討中ということでした。発行を楽しみにお待ちしております。

北川辺の豊かな地に撒かれた福音の種が、根を張り、豊かな実を結びますように。：主の御導きをお祈りいたします。

(地区通信委員)



(マナの会の作品例) この盆栽はパンで出来ています。

地区委員会報告

●二〇一〇年度第三回委員会

日時 七月十三日(火)
会場 浦和別所教会
出席 十名
欠席 一名

【主な報告・協議事項】

◇委員長報告

*地区内の教会・教師の報告

・浦和別所教会 浅田美由紀
教師担任教師就任式 地区
三役出席五月十六日(日)

・埼玉大通り教会 東海林昭雄
教師主任教師就任式 中村
眞副委員長出席 五月三十
日(日)

・浦和東教会 創立五十周年
記念感謝会 土橋委員長出
席 五月三十日(日)

・シャロンのばら教会 第二
種教会設立式土橋委員長出
席 六月十三日(日)

・大宮教会 許昌範教師担任
教師就任式 祝電送付

*教師異動

・羽生伝道所 木谷英文教師
辞任 五月七日教区承認

・聖学院大学 阿部洋治教務
教師辞任 五月二十一日教
区承認

*委員長活動報告

六月二十八日〜七月一日京
畿中部老会訪問報告

来年度は京畿中部老会が来
日する。(埼玉地区中心)

◇書記・補助書記報告

組織表をメール便にて各教
会・伝道所に送付済み。

◇地区総会付託議案の件

・議案第十一号・次回地区総
会会場及び日程の件

日時・二〇一一年三月二十
一日(月)九時三十分〜十六時
会場・武蔵豊岡教会

以上、可決した。

◇地区委員会主催集会の件

①聖餐について対話をする会
(仮称)

詳細およびパネラーの交渉
は、三役に一任する。

形式はパネルディスカッ
ションとし、パネラーを最上

光宏牧師(所沢みくに)、東海
林昭雄牧師(埼玉大通り)、黒田
毅兄(武蔵豊岡)と交渉す
る。

②災害対応について学ぶ会

今年度は開催しない。

以上、①②を承認可決した。

◇地区委員会日程・会場の件

第四回九月七日(火) 十七時
会場・飯能教会

第五回十一月十六日(火) 十
四時 会場・秩父教会

第六回一月十八日(火) 十七
時 会場・聖学院教会

第七回二月十五日(火) 十七

時 会場・岩槻教会
以上、可決した。

◇地区総合協議会開催の件

日時・二〇一一年二月十八
日(金) 十九時より

会場・大宮教会

以上、可決した。

◇地区伝道協力金申請の件

埼玉中国語礼拝伝道所より
特別伝道礼拝費用援助金申
請に対し五万円を支出する。

以上、承認可決した。

◇報告担当地区委員変更の件

教師部・土橋誠
修養会・都築英夫に変更

以上、可決した。

◇桶川伝道所に関する件

継続審議とする。

●二〇一〇年度第四回委員会

日時 九月七日(火)
会場 飯能教会
出席 十一名

【主な報告・協議事項】

◇委員長報告

九月七日山野忠男教師(八月
十六日逝去)(白岡伝道所担
任教師) 葬儀参列 於…
埼玉和光教会

◇「聖餐について理解を深める
ためのパネルディスカッ
ション」に関する件

教団総会明けの土曜日で、日
程について再検討し、パネ

ラーの都合を再度打診する。
司会は土橋委員長。奏楽は長
尾愛子委員とする。

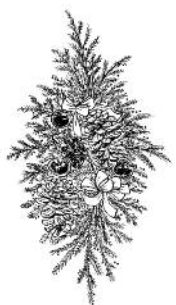
以上、承認可決した。

◇二〇一一年教会全体修養会
の件

委員会より「修養会日程の告
知と参加呼びかけの案内文」
を十月中旬に各教会に配布す
る。なお、宿泊施設側の都合
により、中学生KKSキャン
プと重なる可能性を認めつ
つも、開催日程を二〇一一年
八月九日(火)〜十一日(木)
に変更した。新年合同礼拝迄
には、集会詳細についての案
内を配布する。

以上、承認可決した。

(書記・栗原 清)



編集後記

中学生・KKSキャンプは、
新会場「あきやま学寮」で開催
され、新しい出会いと神からの
メッセージに感動した様子が
伝わってきます。

青年会修養会でも、普段、学
校では話し合いのテーマにす
ら出来ない「神のこと」「神の
愛のこと」など、夏の夜の更け
るのも忘れて語る時を仲間と
持つことこそ、青春の持つ特権
でしょう。

CS生徒大会は、十一月とは
思えない暑い日より恵まれ、
沢山の子どもたちと共に愉快
な時を持ちました。ゲームで
は、アフリカの人々もびっくり
のパワフルなダンスで盛り上
がりました。それぞれの場を設
定された役員の方々に感謝い
たします。

教会の高齢化があちこちで
叫ばれていますが、これを逆手
にとつて、チャームポイントに
しようと思いついている教会
もあります。アブラハムの妻サ
ラの初産の年に比べれば、まだ
まだ若いのですから。

一般に年をとると感情の起
伏も動作も小さくなり、普段お
付き合っている仲間からは、
「貫禄」と評されても、新来会
者から見ると「冷たい」と映る
かもしれません。私も欧米人の
ように、新しく教会にお見えに
なった人には、「大きく手を広
げて迎える動作も身に着けな
ければ」と考えはじめました。

(三井田)